

双葉会自治会

会長 野口 章



2017.04.21



双葉会自治会は、南一丁目で和光市の南西端に位置する五十世帯の小規模の自治会です（加入率100%）。昭和四十三年に新築の分譲住宅に一斉に入居した二十八世帯が、翌年の春に自治会「双葉会」を結成し、今年で、四十四年目になります。向かい側にある「大泉中央公園」は、当時米軍専用のゴルフ場でグリーンが美しく、駐留軍家族用のカマボコハウスが点在していました。

双葉会は三班、六人の役員（一年交代）を中心には運営しており、毎年親睦が空き家になっています。そのうち一軒は瓦が落ちかかり危険な状態です。市役所と一緒に、速やかな対策を実施し、安全な町づくりを目指していきます。昨年は、行田市の

「さきたま古墳群」「忍城」（写真①）、今年は、熊谷市の「荻野吟子記念館」（写真②）に行つてきました。また、防犯パトロール（写真③）も大切な活動になっています。町の安全対策として、T字路の「カーブミラー」設置、U字溝の補修の補修を市役所にお願い、すぐ設置頂き感謝しています。最近は、当自治会も高齢化が進み、現在三軒が空き家になっています。そのうち一軒は瓦が落ちかかり危険な状態です。市役所と一緒に、速やかな対策を実施し、安全な町づくりを目指していきます。昨年は、行田市の